

令和5年度県営林年度実施計画の達成状況について

1 要旨・目的

公益的機能の持続的な発揮及び木材の安定的な供給を図ることを目的とする県営林事業について、令和5年度の実施状況を報告する。

2 現状・背景

令和5年度は、第2期県営林中期管理経営計画に基づき、事業地及び事業体の確保による計画的な木材生産や、コストの削減、有利販売を実施することにより、用材及びバイオマス材の安定供給に取り組んだ。

3 概要

(1) 成果目標

需要に応じた規格の木材生産などに取り組んだ結果、木材生産量の目標を達成した。

木材生産量 目標 47,600m³ ⇒ 実績 53,504m³

(2) 事業内容

事業地の確保などに向けて、次の取組を実施した。

区 分	取 組 内 容
事業地の確保	前年度に実施した先行調査の結果を基に、施業プラン書作成、土地所有者交渉を行い、事業地の早期確保に努めた。
事業体の確保	事業体が年間事業計画を立てられるよう、まとまりのある規模の事業地を早期発注するなどにより、事業体の確保に努めた。
コスト削減	仕分け機能を持つ木材集出荷施設に大ロットで出荷を行うことで、仕分け・運送コストの削減を図った。
有利販売	木材集出荷施設に対して、需要に応じた直接協定取引を行うことで、安定した収入を確保した。

(3) 事業計画と実績

木材生産の請負事業については、利用間伐において、事業体不足に伴い請負事業量が減少したため、面積・材積とも実績が下回ったが、バイオマス材生産において需要増への対応から供給強化を図っており、請負事業全体では、木材生産量が計画を上回った。

また、立木販売については、面積、材積ともに計画をやや下回ったものの、前年度実績（面積54ha、材積21,070 m³）より増加した。

保育については、アクセスなどの現場条件が悪い施業地が多く、施業コストが増えたため、計画を下回った。

区 分				計 画 (A)		実 績 (B)		増 減 (B)-(A)	
				面 積	材 積	面 積	材 積	面 積	材 積
木 材 生 産	請 負 事 業	用 材	利用間伐	280 ha	16,800 m ³	198 ha	13,657 m ³	▲ 82 ha	▲ 3,143 m ³
			主 伐	0 ha	0 m ³	0 ha	0 m ³	—	—
		バイオマス材	—	4,200 m ³	—	13,996 m ³	—	9,796 m ³	
		計	—	21,000 m ³	—	27,653 m ³	—	6,653 m ³	
	立木販売(主伐)	90 ha	26,600 m ³	85 ha	24,993 m ³	▲ 5 ha	▲ 1,607 m ³		
	合計	—	47,600 m ³	—	52,646 m ³	—	5,046 m ³		
保 育				200 ha	—	177 ha	—	▲ 23 ha	—
作業道開設(延長)				61,600 m	—	43,229 m	—	▲ 18,371 m	—

(4) 収支計画と実績

①売上高は、立木販売（主伐）の単価の減により計画を下回ったが、請負事業量（利用間伐）の減により②生産原価及び③販売管理費が減少したことや、請負事業（利用間伐）において、需要に応じた規格の木材生産など有利販売に取り組んだことで、⑫経常利益は計画を上回った。

（単位：千円）

区分	項目	計画(A)	実績(B)	増減(B-A)	備考(主な増減理由)	
木材生産	①売上高	請負事業	230,076	235,891	5,815	木材販売単価の増
		立木販売	118,800	96,689	▲ 22,111	立木販売単価の減
		計	348,876	332,580	▲ 16,296	
	②生産原価	276,892	220,132	▲ 56,760	請負事業の事業量の減	
	③販売管理費	165,560	137,950	▲ 27,610	請負事業の事業量の減	
	④営業利益	▲ 93,576	▲ 25,502	68,074	①-②-③	
	⑤営業外収益	277,018	248,261	▲ 28,757	請負事業の事業量の減による補助金の減	
	⑥営業外費用	114,090	126,864	12,774	分収金（R5）の増	
	⑦経常利益	69,352	95,895	26,543	④+⑤-⑥	
	保育	⑧販売管理費	78,540	71,717	▲ 6,823	事業量の減による作業道補修の減
		⑨営業外収益	26,186	27,738	1,552	消費税額の確定による還付金の増
⑩営業外費用		4,449	988	▲ 3,461	立木補償に係る分収金の減	
⑪経常利益		▲ 56,803	▲ 44,967	11,836	⑨-⑧-⑩	
⑫経常利益 計		12,549	50,928	38,379	⑦+⑪	
⑬特別損失		132,611	132,700	89		
⑭純利益		▲ 120,062	▲ 81,772	38,290	⑫-⑬ 一般会計からの繰入必要額	

(5) 分収造林事業の経営改革に伴う一般会計の負担

令和5年度は、県営林特別会計への繰出金82百万円と第三セクター等改革推進債償還金1,286百万円を一般会計から支出した。

（単位：百万円）

区分	年度				備考
	H25	H26~R4	R5	累計	
県営林特別会計への繰出金	—	1,250	82	1,332	⑭純利益の赤字について、一般会計で補填
第三セクター等改革推進債償還額	—	11,715	1,286	13,001	償還期間:H26~R5 償還額:13,001百万円
県債権放棄額	33,264	—	—	33,264	旧(一財)広島県農林振興センターの民事再生に伴う債権放棄

(6) 貸借対照表

固定資産は、森林資産が19百万円増加して5,620百万円となった。また、固定負債は、借入金の返済により88百万円減少して788百万円となった。こうした結果により、純資産は、4,749百万円となり、114百万円増加した。

（単位：百万円）

令和4年度決算				令和5年度決算見込			
流動資産	98	流動負債	188	流動資産	93	流動負債	175
固定資産	5,601	固定負債	876	固定資産	5,620	固定負債	788
〔森林資産 3,511〕 〔土地 2,089〕		純資産	4,635	〔森林資産 3,530〕 〔土地 2,089〕		純資産	4,749
計	5,699	計	5,699	計	5,712	計	5,712

※端数調整により合計が一致しない場合がある。